令和2年10月1日　浄土真宗本願寺派(お西)　覚円寺　〒934-0053　富山県射水市朴木164　住職　青木哲隆

覚円寺新聞

第36号

みんなのお寺・あなたのお寺

本堂修復

～極楽浄土の荘厳～

本堂の修復がこの夏に終わりました。

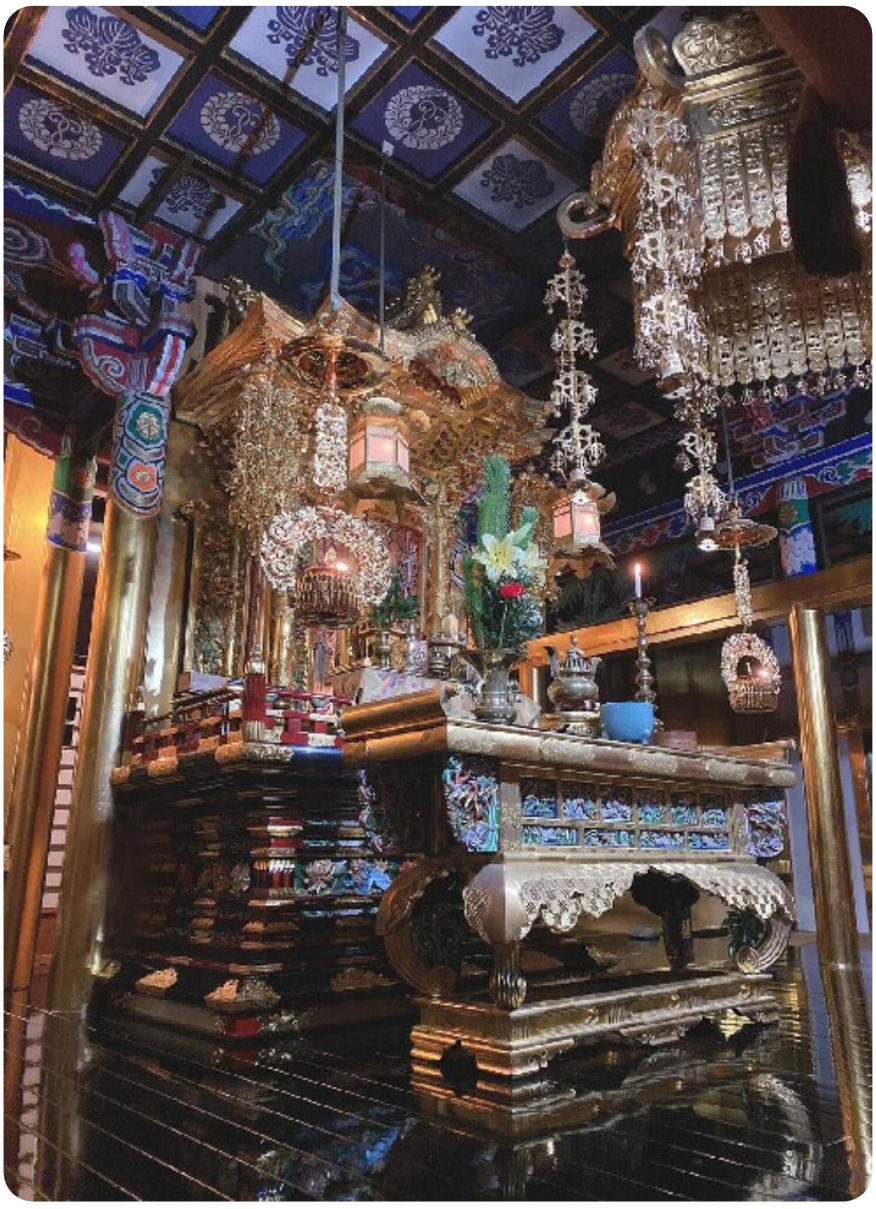
三年前の須弥壇・宮殿（真ん中の阿弥陀さまを安置する館）から始まりました。

その後、外陣（皆さまがお参りになられる場所）の天井、照明ライトに移行し、仏具の洗浄もありました。

親鸞聖人の御影像や安置する厨子（ずし）の修復、欄間の洗浄、金の塗り直し、金板の新調などは、永代経懇志（しどう）を賜りました。

両余間の全面の金箔の張り替えもそうです。

最後は、床を漆塗りにしていただきました。



漆黒の床が、金箔を浮きだたせ、鏡に映したように仏具が反射をしております。

これも、皆さまのご理解とご協力なくしては、成し遂げることが出来ませんでした。まさに阿弥陀経の中に出てくる、極楽浄土の世界のようであります。

この喜びと感謝を心に刻み、次世代へとお念仏の声を伝えていくことをご恩返しとさせていただく所存です。

色々と新調させていただきましたが、柱の一つ一つなどは、先達方のご苦労で維持されてきたことも忘れてはなりません。

覚円寺は、皆さまのお寺です。もっともっと気軽にお越しください。心よりお待ちしております。

☎　0766-82-4267　　FAX　0766-73-8181　　メール　p7m7fb@bma.biglobe.ne.jp

令和2年10月1日　浄土真宗本願寺派(お西) 覚円寺　〒934-0053　富山県射水市朴木164　住職　青木哲隆

コロナ禍で出来ること

相変わらず世の中はコロナウイルスに振り回されております。

お寺の活動だけでなく、社会全体の活動が制限され、停滞しております。

「コロナだから…」この言葉が常套句になり、社会の様々な伝統や歴史が途絶えてしまいつつあるのは、非常に残念なことであります。

さて、近年のお盆中の境内は非常に賑やかでした。

かき氷を振る舞い、本堂の中からは卓球をして盛り上がる家族の声が聞こえていました。

かき氷は、コロナ禍では出来ない。寂しいなぁと境内を掃いておりましたら「ピン！」ときました。

「ハスの花が満開だし、みなさんに写真を撮ってもらおう！」急きょ「覚円寺インスタ大賞」を設けました。

スマホやタブレットで写真を撮ってもらって、「#覚円寺」とタグ付けしてインスタに投稿するだけです。優秀賞の三名には商品券のプレゼントを差し上げることにしました。

出だしは低調で不安でしたが、最終的には十九の作品の応募があり、選定に困りました。

しかし、楽しんでいただけたようです。

「コロナだからやめておこう」よりも「コロナだけれど何が出来るか」と考えた方が、気持ちも明るくなるし、未来が見えてきます。

みなさんで一緒に前を向いて、もう少しだけ「コロナ明け」を待ちましょう。

※優秀賞の三作品です。他にもステキな写真がたくさんありました。来年もやります。ご参加ありがとうございました。

覚円寺　射水市　検索

【住職ブログ】を頻繁に更新中です。日々感じたことや、身の回りの出来事など紹介しております。ご笑覧くださいませ！

令和2年10月1日　浄土真宗本願寺派(お西)　覚円寺　〒934-0053　富山県射水市朴木164　住職　青木哲隆

住職、本願寺へ

実は、もう緊張しております。

何があるのか？と申しますと、十二月四日～七日まで本願寺へ行かねばならないのです。

この若輩が、本山で布教をしなければならないのです。場違いです。はい。

しかし、「本山で話がしたい！」と言って出向できるものではないので、非常に光栄なことではあるのですが、やっぱり緊張します。

朝のお勤めには、ご門主や全国からお参りの方もおられるでしょう。

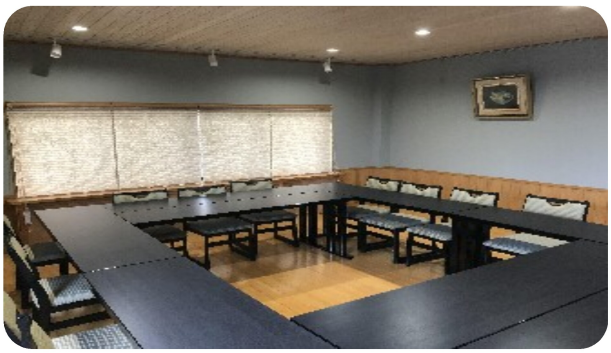
昼と夜には、総会所と呼ばれる部屋で、お話をせねばなりません。

前住職は、二度出向しました。私は大学生でした。夜に父の布教を聴聞しに行って、その後に友人を交ぜて晩御飯を食べた記憶があります。

本当は、家族やご門徒さんが来てくれたら：心強いのですが。コロナ禍ですので。

十二月が近づいてきたら、笑顔が消えているかもしません。優しく声をかけてやってください（笑）

多目的室の増設



今までの車庫・雑庫を改装し、多目的室を設置しました。完全イス席で、各種会合や報恩講や他の法要の際に、お斎の会場にもなります。また、冬場は本堂が寒いので「楽しい仏教講座」もこの部屋で行うかもしれません。

どうぞ、気軽にご利用ください。

南無/numb（ナムナム）第1号・第2号

県西部の青年僧侶で協力して、フリーペーパーを作成しております。「覚円寺新聞」に同封しますので、読んでくださいね。横のつながりも大切にし、仏教を楽しく伝えたい思います。

サトコの部屋

兄弟とは不思議なものですね。歳は違うのにお互いがライバルのような存在になっています。

次男は長男がしていることを何でも真似ようとします。自分でもできると思い込み、怖さもなく鉄棒や縄跳び、遊びも同じようにしています。親としては、ハラハラして見ていますが、見よう見まねでする姿勢に感心しています。

長男は次男に負けないように頑張って練習をしたり、取り組んでいます。新しいことにも挑戦し、たくましさを感じます。

些細なことで喧嘩ばかりしていますが、すぐに二人で笑い合っています。これからも、仲良し兄弟でいて欲しいです。

令和2年10月1日　浄土真宗本願寺派(お西)　覚円寺　〒934-0053　富山県射水市朴木164　住職　青木哲隆

報恩講法要

十月二十八日(水)
二十九日(木)
※両日とも
十四時～

法話

二十八日　住職
二十九日　八尾町　勝福寺
藤島　秀恵師

※コロナウイルス感染拡大防止のため、例年と違う日程になります。残念ながら、お斎はありません。ご了承ください。

納骨堂

覚円寺には、納骨堂がございます。
納骨壇も増設いたしました。
気軽にお問い合わせください。

楽しい仏教講座

●毎月第一木曜日
●夜七時半から八時半
●二〇〇円
●お土産付き

お経の練習と仏教の基礎を学びます。楽しく仏教をお伝えしております。

お寺でヨガ

阿弥陀さまに見守られての、他にないヨガということで好評をいただいております。
定員が限られておりますので、できれば予約をお願いいたします。

●毎月第四・金曜日
●午後七時半～
●一回五〇〇円
●プチ法話あり
●ヨガマット持参
※ヨガマットの貸出しもあります

曇華(どんげ)仏教婦人会

随時、会員募集中です。

●毎月第三土曜日
十四時～

※様々な布教使さんのご法話が聞けます

ベビーマッサージ

お寺×ベビーマッサージの「カルナ」です。
毎月第②・第④木曜日の十時～です。詳細はお寺にご連絡ください。

前住職コラム

夕食を食べていると、毎日のようにふたりの孫が決まったように、「今日じいちゃんと風呂入る」と言います。
晩酌の後ですが、四十分位経っても、「まだ入っている」と言って、なかなか上がろうとしません。
こちらはもう汗だく。ギブアップ気味。いつまで一緒に風呂に入れるやら？
いまに入れてもらわなければならない時期が来るかも？

編集後記

暑い夏もようやく終わり、日が暮れるのも早くなってきました。
暑いのは嫌ですが、夏生まれのせいか、秋に入るとセンチメンタルな気持ちになります。